

◎2020年度 新規D級公認審判員の申請について

1. 資格

公認審判員の資格は、D級から取得することができます。ある程度ハンドボールに関わった経験がある者で、満16歳以上が条件となります。

2. 申請

別添様式「(財)日本ハンドボール協会公認D級審判員申請書」に必要事項を記入し、下表の審査料、認定料、審判員グッズ代金など合計**8,800円**を添え、各カテゴリー審判担当者に提出してください。各カテゴリーに属していない方は、沖縄県ハンドボール協会審判長に連絡してください。

毎年申請書に押印漏れがあります。必ずご確認ください。また申請書に貼る写真の内、手帳に貼る写真はのり付けせず、クリップで留めて提出してください。

(1) 締め切り期日：令和2年6月26日（金）

(2) 申請先：各カテゴリー審判担当者

（一般：仲田好邦，高校：新里泰司，中：新垣聡，小：宮城亮平）

※問い合わせは、県審判長か各カテゴリー担当者へ

沖縄県ハンドボール協会審判長 儀間稔(電話)090-1945-7103

(3) 申請に必要な費用の内訳

①審査料 1,000円

②認定料 3,500円（コイン、ワッペン、手帳代金含む）

③審判員グッズ 4,180円（カード3枚770円、バッグ3,410円）

④手数料（郵送料等） 120円

合計 8,800円

3. 沖縄県協会審判部で、D級申請者を審査し認定します。認定された者はその年度の4月1日にさかのぼって「公認D級審判員」の資格を取得したことになります。

県協会審判長が、日本協会に毎年3月末日までに日本協会に報告します。

日本協会はそれをもって登録し、登録番号を記したコインを県協会に送付します。県協会では、コインを配布することで、D級公認審判員として日本協会に登録されたことを本人に通達します。

4. 沖縄県ハンドボール協会審判部では、申請した者には「**審判員講習会**」を実施しますので、必ず受講してください。講習会終了後、審判グッズ等を配布します。講習会の日程については、本人にメールにて連絡しますので、申請書に**メールアドレスを忘れずに記載**して下さい。（今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を実施しない場合もあります）

5. その他

(1) チーム・選手が、試合で最高のパフォーマンスを発揮するためには、審判のジャッジが大きく影響します。そのため審判としても研修を積む必要があります。無資格者の審判員はなくしていきたいと思っておりますので、毎年度の申請、登録をお願いします。

(2) 審判員グッズはインターネット等で個人購入できますが、「認定」や審判手帳の認定印の捺印はできませんので、必ず申請書で申請してください。